



奈良県感染症情報

令和7年 第8週(2月17日～2月23日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	10.38	(7.82)	↑	↑	↑	→
2	新型コロナウイルス感染症	5.20	(5.58)	→	→	→	↗
3	RSウイルス感染症	2.74	(1.97)	↑	↑	↑	↑
4	インフルエンザ	1.67	(2.24)	↓	↓	↓	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	1.21	(1.15)	→	↘	→	↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第8週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は10.38で、前週の7.82から増加しています。感染性胃腸炎は細菌やウイルスなどの病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症ですが、冬季は特にノロウイルスによる報告が増加します。ノロウイルスは症状が無くなった後もしばらくの間、糞便中にウイルスを放出し続けるとされ、周囲への感染に注意が必要です。引き続き、手洗いの徹底や、下痢便・嘔吐物の適切な処理など、感染予防と拡大防止に努めましょう。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2.74で、前週の1.97から増加しています。過去5週間平均数と比べても奈良県全域で増加傾向が見られるため注意が必要です。RSウイルス感染症の感染経路は主に接触感染と飛沫感染で、一般的に発症の中心は0歳児と1歳児と言われています。感染対策として、流水・石けんによる手洗いやアルコール製剤による手指衛生、マスクの着用を含めた咳エチケットなどを心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

COVID-19はやや増加した。インフルエンザA型の流行は終了傾向となっている。しかし、今期に2度目のインフルエンザA型に罹患した患児がいた。軽症なウイルス性胃腸炎は嘔吐が主症状が多い。学童の溶連菌感染症、幼児のヒトメタニューモウイルス感染症は減少した。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザAは減少傾向。短期間に2度罹患例が散見された。

今週になってインフルエンザB型の10才女児例があった。

COVID-19例は微増、家族内感染の乳児例もあった。

感染性腸炎が流行持続、ノロ陽性例もあった。症状は数回の嘔吐、短期の水様下痢で軽症経過であるが家族内感染が多く感染力は弱くない印象。

他にhMP陽性乳児例、薬剤耐性と思われる発熱遷延経過、胸部X線にて陰影を認め紹介入院となったマイコプラズマ学童例があった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザA型は減少している。B型の流行はない。

COVID-19は増加してきている。またコロナウイルスNL63やOC43も散見されている。

マイコプラズマ感染症はほとんどみられなくなったが、ヒトメタニューモウイルス感染症は急増している。

RSウイルスや肺炎球菌も散見される。

嘔吐中心の胃腸炎が増加、ノロウイルス陽性例もある。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 7 年 第 8 週 2 月 17 日 ~ 2 月 23 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (1.67)	14 (2.57)	14 (0.57)	11 (2.36)	10 (2.00)	6 (0.33)	
新型コロナウイルス感染症	286 (5.20)	45 (3.21)	80 (5.71)	55 (5.00)	62 (6.20)	44 (7.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	93 (2.74)	12 (1.33)	21 (2.33)	26 (3.71)	30 (5.00)	4 (1.33)	
咽頭結膜熱	9 (0.26)		1 (0.11)	1 (0.14)	5 (0.83)	2 (0.67)	
A群溶連菌咽頭炎	41 (1.21)	1 (0.11)	7 (0.78)	7 (1.00)	20 (3.33)	6 (2.00)	
感染性胃腸炎	353 (10.38)	46 (5.11)	125 (13.89)	70 (10.00)	96 (16.00)	16 (5.33)	
水痘	3 (0.09)		2 (0.22)			1 (0.33)	
手足口病	11 (0.32)				11 (1.83)		
伝染性紅斑	7 (0.21)	1 (0.11)	3 (0.33)		2 (0.33)	1 (0.33)	
突発性発しん	5 (0.15)	1 (0.11)		1 (0.14)	3 (0.50)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	3 (0.30)		1 (0.33)	1 (0.50)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)		1 (0.50)				
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市2、郡山1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 梅毒1件(郡山1) 百日咳2件(中和2)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	43
---------	---	--------------	----

◆ 第8週のトピックス ◆

带状疱疹ワクチンについて(厚生労働省HP)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_jiryuu/kenkou/kekka-ku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/shingles/index.html

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段: 報告数
 (下段): 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			4	2	1	5	4	2	1		2	15	4	1	2						45	2550
	女			2	4	1	1	1	3	1	3	3	9	6	7	2	3	1	1	1		47	2507
新型コロナウイルス感染症	男		5	7	6	1	2	5	3	2	2	4	20	6	10	18	14	11	13	12	8	149	1132
	女		3	2	2	3	2	1	1	3	4	10	4	8	13	19	21	15	18	8	8	137	1194
RSウイルス感染症	男	6	3	14	6	5	3	1	2													40	190
	女	10	4	9	17	8	3	1			1											53	197
咽頭結膜熱	男			3	1	2																6	29
	女			1	2																	3	19
A群溶連菌咽頭炎	男			1			5	1	3	1	3	3	2									19	135
	女				2			6	2	4	1	1	4	1	1							22	135
感染性胃腸炎	男	3	6	17	20	15	17	18	10	10	9	14	30	5	16							190	901
	女	1	6	21	17	16	16	12	8	11	9	2	17	5	22							163	724
水痘	男							1					1									2	21
	女								1													1	27
手足口病	男			3	3	1																7	16
	女		1	1	1			1														4	9
伝染性紅斑	男				2					1		1										4	35
	女				2		1															3	33
突発性発しん	男			2																		2	20
	女		1	1	1																	3	25
ヘルパンギーナ	男																					1	1
流行性耳下腺炎	男																					1	1
流行性耳下腺炎	女																					1	2
急性出血性結膜炎	男																					1	10
	女																1					2	17
細菌性髄膜炎	男																						5
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男					1																1	17
	女																						15
クラミジア肺炎	男																						
クラミジア肺炎	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 〰 過去10年平均

